

伊豆市立修善寺南小学校 学校だより

学校教育目標  
重点目標

「共に輝く たくましい 南っ子」  
「熱い瞳 あふれる笑顔 まぶしい汗」



住所:  
伊豆市柏久保449  
電話番号:  
0558-72-0149

# 南の子だより

平成30年6月13日 発行  
第13号

## 子どもと真剣に向き合い語る

修善寺南小学校長 手島雅恵

毎月行われる「先生方による月目標のお話」は面白おかしい中にも「何をしていたらいけないのか」を自分事として捉えていけるような内容に仕立てられています。6月のめあては「廊下を静かに歩こう」です。ビデオの中の加藤君は走っていて増田君に激突してしまいます。そして、腕を骨折。そんなビデオを見てインタビューを聞いた子どもたちからは「僕もつい走っちゃうから気をつけていかないと大変なことになっちゃうんだね」という心の声が伝わってきました。

私は先生方のパフォーマンスを見ながら、子どもたちに降り注がれる優しく温かい表情と指導者としての姿勢をととても誇らしく感じました。人と人がつながり合う学校ではいろいろな出来事が毎日起こります。その中で子どもたちは様々なことを経験し、人としての正しい姿を学びながら成長していきます。子どもたちがよく分かり、納得できる指導方法をこれからも先生方は工夫していってくれることでしょう。頼もしい限りですね。



6月のめあてについて役割演技して語る増田先生、長倉先生、加藤先生！



5. 6年生に対して語る鈴木義先生と小川先生！

★「相手によって態度を変えるような人間は美しくないです。目の前にいる人を大切にしようとする心があれば誰に対しても同じような態度でかかわることができます。」  
★「鉄は打たれて強い鋼になるのです。みんなはまだ鉄です。たくさん指導されて、苦しいことに向かいていって、やがて逆境にも負けない強い心を持った鋼のような人になれるのです。」

子どもたちに真剣に語りかける、このような指導の言葉を聞いた私自身、とても身が引き締まりました。上下関係であっても、同じ立場であっても人へのかかわり方は「相手への気遣い、思いやりの姿勢」に尽きます。相手に態度を変えてしまうことはとても悲しいことであるし、人としては美しくありませんね。また、安きに流れてはたくましい人としての成長はできませんね。修行中の子どもたちはたくさんの失敗をします。その時々刺激を与えていくことは大変重要ポイントになります。「機を逃さない指導」を適切に行っていく先生方、さすがだと私は感じています。

私は子どもから、そして先生方から毎日たくさんの素敵なエネルギーをもらっています。私自身「頑張る力」になっています。有り難いことです。



**歯磨き教室で歯の学習!**  
 6月のこの時期に毎年、歯科衛生士さんによる歯磨き教室を実施しています。「子どもたちは本当に立派です。きちんと上手に歯磨きができています。とても嬉しいです」と、子どもたちの成長ぶりや活動の姿を褒めてくださいました。自分の歯の健康のために、歯磨きはとても大切な行為であることを実感した子どもたち。歯磨きがしっかり習慣化していくように家庭での指導をお願いします。



歯がピンクに染まりました。汚れている箇所をしっかりとブラッシングするよ。



今年度は初めて読書の活動がありました。子どもたちは、お気に入りの本を選び、楽しそうに読んでいました。お母さんやお父さんに読んであげたい本を勧めてもらいました。お母さんやお父さんに読んであげたい本を勧めてもらいました。

5、6年生がプール清掃を行いました。プールに溜まった一年間の泥や枯れ葉などを取り除き、水泳授業が安全に行えるようにゴシゴシとプール内外を磨いてくれました。上級生のこうした活動一つ一つが学校を支えているのですね。



**ゴシゴシ! プール掃除**



梅拾い体験楽しかった

山竹さんの御厚意で1、2年生、3、4組は「梅狩り体験」をしました。夢中になって梅拾いをする子どもたち。「お母さんやお父さんをびっくりさせたね。お土産たくさんうけたいな。」と、めいっぱい詰めた梅入り袋の重たさより思いの方が勝ったのでしょうか。よいしょ、よいしょと学校まで持ち帰りました。山竹さん、本当にありがとうございました。

保護者の方からのご意見・ご感想 ( )年( )組 ( ) (児童名 )

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことがありましたらお知らせください。